

LIFE 2018

第18回日本生活支援工学会大会 日本機械学会 福祉工学シンポジウム2018 第34回ライフサポート学会大会

会期 2018年9月6日(木)～8日(土)

会場 早稲田大学 西早稲田キャンパス
(東京都新宿区)

主催 日本生活支援工学会(幹事学会)
日本機械学会、ライフサポート学会

大会長

川澄 正史 (東京電機大学・日本生活支援工学会)
山本 創太 (芝浦工業大学・日本機械学会)
嶋津 秀昭 (杏林大学・ライフサポート学会)

実行委員長 鈴木 真 (東京電機大学)

プログラム委員長 山下 和彦 (大阪大学大学院)

本大会LIFEは、人の生命・生活を維持・向上させるための生命関連分野、リハビリテーション・生活支援分野、生体計測・制御分野等における技術研究開発、利用技術に関する講演・発表をもって社会貢献することをめざし、3学会(日本生活支援工学会、日本機械学会、ライフサポート学会)で合同開催する学術講演会です。

LIFE2018では、学術・研究機関のみならず、医療機関・福祉介護施設や企業からの参加を促進し、研究開発側とユーザ側の相互交流を通じて、分野横断的な技術の融合を活発化させる場を提供するとともに、多くの若い参加者に様々な刺激を与えうる貴重な機会にしたいと考えています。

会場となる早稲田大学 西早稲田キャンパスは東京メトロ副都心線 西早稲田駅に直結しており、東京駅から30分ほどで構内に到着します。大変に交通の便のよい場所であることを申し添えます。個人・団体の学会員の皆様、協賛学会、連携機関の皆様方の多数のご参加をお待ち申し上げます。

【関連分野】

● 福祉・リハビリテーション応用

移動支援機器・歩行支援機器・車いす・義肢装具・いす・福祉車両・福祉ロボット・パワーアシスト・福祉用具の設計・福祉リハビリテーション機器など

● 生活支援

介護支援・在宅医療支援・訓練支援・就労支援・感覚代行・コミュニケーション支援・情報支援・遊具・スポーツ・バリアフリー化・福祉建築・育児支援・生活支援技術一般

● 生命支援

臨床検査・診断支援・治療支援・手術支援・人工臓器・再生医療・医用材料・救急医療・細胞工学・生命支援一般

● 生体計測・制御、要素技術

生体計測・運動計測・画像処理・センサ・生体制御・電気刺激・アクチュエータ・ロボティクス・バイオメカニクス等

● 基盤技術

安全性評価・福祉デザイン・環境評価・研究者倫理・実験倫理・標準化等

【スケジュール】

- OS申込締切：2018年4月1日(日)
- 演題申込締切：2018年5月20日(日)
- 演題採否決定：2018年6月10日(日)
- 論文原稿締切：2018年7月1日(日)

LIFE2018 大会事務局 〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番地
東京電機大学 未来科学部 情報メディア学科内
E-mail: life2018.jim@gmail.com

<http://life2018.umin.jp/>

